

# 平成15年度第3回 ALAN-K プロジェクトワークショップ

## 21世紀を拓くIT時代の教育について

### 「Squeakを使って、何が教えられるのか？」 ーカリキュラムと実践ー



<主催>

- ・京都大学21世紀COEプロジェクト
- ・京都ソフトウェア・アプリケーション
- ・京都市教育委員会

- ・日時:平成16年1月25日(日)  
9:30 ~ 13:00
- ・場所:京都市立西京高等学校

<プログラム>

(A)小・中学生対象ワークショップ(9:30 ~ 12:00)  
最後にAlan Kay博士による表彰状授与

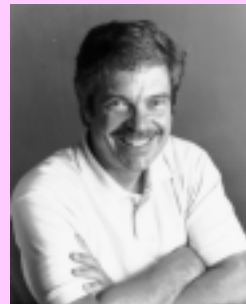
(B)教職員等対象ワークショップ (9:30 ~ 13:00)  
9:30 あいさつ

上林弥彦京大教授, Alan Kay博士, 長尾真京大前総長

10:10 Alan Kay博士講演 (逐次通訳あり)

11:10 ~ 13:00 カリキュラム開発ミーティング

- ・Kim Rose氏, 阿部和広氏による提案発表
- ・京大上林研究室の実践紹介
- ・京都市立学校での実践報告
- ・フリーディスカッション(話し合い)



Alan Kay博士

コンピュータがまだ大型で専門家にしか扱えなかった時代にパーソナルコンピュータの概念を考案。オブジェクト指向プログラミング創始者の一人。子どもにとってコンピュータが思考の基礎となることを目指した教育活動を展開している。

申し込み:1/23(金)締切 申込書で  
情報化推進総合センターまで



ALAN-K  
Project

ホームページ

<http://www.edu.city.kyoto.jp/school/alankay/>